

なぎさ ブラス ゾリステン

金管五重奏と
打楽器による
アンサンブル

Program



THIS IS MECENAT
2022

G.F. ヘンデル

組曲「王宮の花火の音楽」から
歓喜、メヌエットⅠ、メヌエットⅡ

V. モンティ

チャールダーシュ (マリンバ・ソロ)

和田薫 編曲

シネマ・ミュージック・メドレー

L. アンダーソン

サンドペーパー・バレエ

L. アンダーソン

シンコペーテッド・クロック

竹島悟史

Dear Stars (パーカッション・ソロ)

※プログラムは変更になる場合がございます。^{ほま}
あらかじめご了承ください。



NS

2022.5.22 (日) 13:30 開演
(13:00 開場)

下北文化会館 大ホール

チケット料金

【全席指定】

一般 1,500円

高校生以下 800円

※当日各券 500円増

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※前売券が完売の場合、当日券の販売
はありません。

※本コンサートは(公財)三井住友海上
文化財団の助成により特別料金に設定
しています。

青森県むつ市金谷1丁目10-1

チケット販売：下北文化会館・GETTIIS

お問い合わせ：下北文化会館 ☎0175-22-8411

主催：むつ市・下北文化会館・青森県・(公財)三井住友海上文化財団

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第873回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。





トランペット 神代 修 Osamu Kumashiro, Trumpet

1987年第4回日本管打楽器コンクール第1位。東京文化会館推薦オーディション合格。1988年第57回日本音楽コンクール第2位1位なし。併せて松下賞受賞。1990年東京フィルハーモニー交響楽団入団（96年まで副首席奏者）、東京藝術大学卒業。読売新聞社、ヤマハの両新人演奏会に出演。1992年プラハの春国際コンクール特別賞受賞。1995年ウィーン国立音楽大学に留学（～97年）。帰国後ソロ活動以外にも様々なジャンルでの活動を始め、ソロCD「ジェントル・ストリーム」をはじめ10タイトルをリリースし好評を博す。2004年文化庁特別派遣芸術家在外研修員として同年12月より再渡欧、E.H. タール、G. カッソーネの各氏に師事。現在、大阪教育大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学大学院非常勤講師、関西トランペット協会常任理事。これまでに、津堅直弘、杉木峯夫、故中山富士雄、A・ホラーの各氏に師事。



トランペット 高橋 敦 Osamu Takahashi, Trumpet

富山県生まれ。洗足学園魚津短期大学、洗足学園大学を卒業。トランペットを津堅直弘、関山幸弘、佛坂咲千生の各氏に師事。第65回日本音楽コンクール・トランペット部門第1位。第13回日本管打楽器コンクール・トランペット部門第1位。新星日本交響楽団（現、東京フィルハーモニー交響楽団）を経て1999年、東京都交響楽団首席奏者に就任。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバル（サイトウ・キネン・フェスティバル松本）、防府音楽祭などへ定期的に参加。2016年に開催されたGolden Brass Japan Festival at Port of Moji 音楽監督。世界で最も権威と伝統があるミュンヘンARD国際音楽コンクールの審査員も務める。東京メトロポリタン・ブラス・クインテット、なぎさブラスゾリステン、The Schilke Five、Trumpet Ensemble “THE MOST”、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア、晴れた海のオーケストラなどのメンバー。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。



ホルン 阿部 磨 Maro Abe, Horn

国立音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科修了。第17回日本管打楽器コンクール最高位入賞。第71回日本音楽コンクール第1位入賞。ソリストとして東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団をはじめ、様々なオーケストラと協演した。各地でのリサイタルや室内楽のコンサート、NHK-FM 放送への出演多数のCDをリリースするなど活発な演奏活動を繰り返し続けている。2000年よりサイトウ・キネン・フェスティバルのオーケストラメンバーとして、アメリカ合衆国やヨーロッパへのツアーやオペラプロジェクトにも参加。006年の韓国チェジュ島国際ブラスフェスティバルのコンペティションにジャッジとして参加。現在、国立音楽大学および同附属高校の講師。ホルンカルテットJAMSのメンバー。



トロンボーン 池上 亘 Ko Ikegami, Trombone

東京芸術大学卒業。第8回日本管打楽器コンクール第3位入賞。第3回出光音楽賞奨励賞受賞。大学在学中の1989年、東京シティフィルハーモニック管弦楽団に入団。1995年、東京交響楽団に首席奏者として移籍。2001年、NHK交響楽団に移籍、現在に至る。これまでに、永濱幸雄、白石直之、両氏に師事。アンサンブルコンテンポラリーαのメンバーとして、また独奏者として、現代の作曲家の作品の再演、新曲の初演を多数行う。洗足学園音楽大学教授。昭和音楽大学非常勤講師。



チューバ 池田 幸広 Yukihiko Ikeda, Tuba

国立音楽大学卒業。同大学を「谷田部賞」を受賞し、首席で卒業。読売新人演奏会、ヤマハ新人演奏会などに出演。第12回日本管打楽器コンクールにて第三位、及び第15回日本管打楽器コンクールにて第一位受賞。マルクノイキルヒェン国際コンクールチューバ部門にて第四位及びディプロマ賞受賞。これまでに稲川榮一、江川秀樹の両氏に師事。現在NHK交響楽団チューバ奏者。また、東京芸術大学、国立音楽大学、沖縄県立芸術大学の非常勤講師。



パーカッション 竹島 悟史 Satoshi Takeshima, Percussion

東京芸術大学卒業。第13回日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位。東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」第136回公演ソリスト。N響第1756回定期演奏会に於いて、タン・ドゥン作曲「The Tears of Nature ～マリンバとオーケストラのための」の日本初演ソリストを務める。クラシック界の打楽器奏者として常に第一線で活躍し続けながら、作編曲家、ピアニストとしての顔も持ち合わせ、体温の宿る音楽観で絶大なる信頼を受ける気鋭の“音楽家”である。現在、NHK交響楽団打楽器奏者。サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などに参加。洗足学園音楽大学非常勤講師。